

令和3年度 認定認知症領域検査技師

日本認知症予防学会併設 JSDP 技師講座資格更新のためのセミナー (資格取得者対象)

生涯教育研修制度 : 専門教科 20 点

テーマ	認知症とフレイル、ポリファーマシー、血管病変との関連について最新の情報を得る 臨床検査技師の社会的なニーズや医療現場での役割を理解する
目的	認定認知症領域検査技師 資格更新のためのセミナー (同認定制度における 20 単位相当)
会期	2021年7月12日(月)9時00分～2021年7月28日(水)24時00分 ※ 第10回日本認知症予防学会学術集会のオンデマンド配信と同一の日程で本セミナーも公開しますので、都合により会期が変更になる可能性があります。
会場	日臨技 Web 研修会システムより視聴
内容	(敬称略) 開講挨拶 日本臨床衛生検査技師会 担当理事 橋内 健一 オリエンテーション 認定認知症領域検査技師制度の規則改訂について (10分) 日本臨床衛生検査技師会 担当理事 橋内 健一 セッション1 最近の話題提供 認定技師としての活動の場を広げていくためには、基本的な知識だけでなく、幅広い領域の知識や最新の情報を収集しておくことが大事である。本セッションでは、認知機能の低下や認知症と関連するフレイル、ポリファーマシー、血管病変について基本的な事項から最新の情報まで紹介していただく。 講演1 認知機能障害とフレイル、ポリファーマシー (45分) 杏林大学医学部高齢医学 神崎 恒一 講演2 認知症と血管病変との関連 (45分) 横浜総合病院 臨床研究センター 長田 乾 セッション2 認知症領域におけるニーズを考える 認知症領域での取り組みに関しては、病院内での活動に目を向けがちであるが、病院外で積極的に活動されている認定技師は少なくない。本セッションでは自治体における臨床検査技師の社会的ニーズの紹介と病院内での認知症患者に関する事例紹介を通して、多職種チームの一員としての臨床検査技師の役割について理解を深めていただくことを目的とする。 講演1 宇和島市における臨床検査技師の社会的ニーズ (30分) 宇和島市地域包括支援センター 岩村 正裕 講演2 認知症ケアチームの介入事例から学ぶ臨床検査技師の役割 (30分) 心臓病センター榊原病院 玉木 俊治 ※プログラムは2021年3月時点のもので都合により一部変更になる可能性があります。

参加資格	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員 ※ 認定認知症領域検査技師の認定資格を取得している者に限る
募集人員	300名（申込多数につき、募集人数を200名⇒300名に変更しました。6月2日付）
受講料	3,000円
申込締切	2021年6月25日（金）
申込要領	* WEBからの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技又は支部 講習会选择 ⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-3768-4722
注意事項	受講のための機材の準備や通信料の負担については各自でお願いします
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
共催	一般社団法人 日本認知症予防学会